

科目ナンバリング		U-LAS02 10001 LJ35							
授業科目名 <英訳>	芸術学 I Theory of Arts I			担当者所属 職名・氏名	人間・環境学研究科 准教授 田口 かおり				
群	人文・社会科学科目群		分野(分類)	芸術・文学・言語(基礎)		使用言語	日本語		
旧群	A群	単位数	2単位	週コマ数	1コマ	授業形態	講義(対面授業科目)		
開講年度・ 開講期	2026・前期		曜時限	木3		配当学年	全回生	対象学生	全学向
[授業の概要・目的]									
<p>本講義では、古代から中世を経てルネサンス期へと到る西洋の文化と芸術に関する歴史を理解し、さらに各国の美術作品や文化財に関わる学びを広い視野のもと修得することを目指す。講義では絵画における表象や技法を中心に扱うなかで、各時代の芸術をめぐる思想や技法が同時代の社会学や政治学などといかに関連していたのかを領域横断的に学び、様々な運動や動向について、歴史上・技法上・様式上の「点」と「点」を結び「線」として整理できる力の獲得を目指す。</p>									
[到達目標]									
<ul style="list-style-type: none"> ・イメージと造形の生成・展開について、文化的・社会的背景も踏まえて考察することができる視野の広さを身につける。 ・西洋においてなされてきた芸術表現の特徴について具体例とともに論じ、造形や表現の特徴を記述解説できる力を養う。 									
[授業計画と内容]									
第1回 イントロダクション：忘れないこと、忘れられないためにできること 第2回 文字と葬送：古代の芸術と文化(1) 第3回 記憶抹消刑：古代の芸術と文化(2) 第4回 死/生の文化と表象：中世の芸術と文化(1) 第5回 薬草学と医術と魔術：中世の芸術と文化(2) 第6回 心臓と魂のありか：中世の芸術と文化(3) 第7回 愛の庭からユニコーンへ：中世の芸術と文化(4) 第8回 建築と絵画に現れた光：中世の芸術と文化(5) 第9回 上昇と装飾：中世からルネサンスへ(1) 第10回 天使の分類：中世からルネサンスへ(2) 第11回 悪魔の正体：中世からルネサンスへ(3) 第12回 天使と人間の距離：ルネサンスの芸術と文化(1) 第13回 《受胎告知》を見る：ルネサンスの芸術と文化(2) 第14回 肖像の系譜：ルネサンスの芸術と文化(3) 第15回 フィードバック									
[履修要件]									
特になし									
[成績評価の方法・観点]									
成績は平常点50%(毎回授業後のコメントシートの提出)、学期末レポート50%で評価する。									
----- 芸術学 I (2)へ続く -----									

芸術学Ⅰ(2)

[教科書]

使用しない

[参考書等]

(参考書)
授業中に紹介する

[授業外学修(予習・復習)等]

講義内容を参考にしつつ、興味関心のある芸術作品あるいは美術作品についての学びを深める。

[その他(オフィスアワー等)]

講義時間の前後に対応します。
個別の連絡手段(メールアドレスなど)は初回の授業の際に伝えますので、必ず出席をお願いします。

[主要授業科目(学部・学科名)]

総合人間学部